

ひまわり

第11号



～年頭のごあいさつ～



寿泉堂クリニック
院長
白岩 康夫

年頭所感

新年おめでとうございます。皆さんとともに新しい年を迎えることが出来たこと大変嬉しく思っております。世の中は不景気で沈滞ムードが漂っています。今年こそ明るく希望に満ちた年であって欲しいものです。

円高は一向に収まりそうにありません。円高ならガソリンがもっと安くなっていいのですが、これも1リットル128円止まりです。それに水をペットボトルで買えば500mlで110円、ガソリンと水とどちらが高いかの話になります。いや水は今や貴重品になりつつあります。透析には1人50リットルの水を使います。ペットボトルの水を使うとすれば水だけで11,000円です。

この貴重な水に対し、やっと目が向けられてきました。今年から透析液水質確保加算1日につき10点がついたのです。もちろん厚生労働大臣が定める施設基準に適合し、学会が定める水質基準を達成した場合に限ります。当クリニックでは発足当初から水質には気を配り基準を達成していました。今回の診療報酬改訂は全国の水質レベルを改善しようとの意図が感じられます。次の段階はオンラインHDFを保険に組み入れることです。このように透析医療は日本透析医学会その他の努力により、一步一步改善されて行くことでしょう。



寿泉堂総合病院副院長兼
寿泉堂クリニック
透析センター長
熊川 健二郎

あなたのお気に入りは何ですか？2011年、平成の年号になって23年目を迎えます。成人式も過ぎ、大学を卒業し、一人立ちをする年頃です。自分の生き方を決めていく日々を過ぎていくのではないのでしょうか。今年は一つでも二つでもお気に入りを増やすか、もっと好きになる年にしてはどうでしょうか。映画鑑賞、読書、散歩、庭いじり、写真撮影、料理、旅行など個人、個人によってお気に入りのものがあると思います。例えば、京都の冬の季節が気に入っているとか、ある作者の本が気に入っているとか・・・。そんなお気に入りの対象に寿泉堂クリニックの透析室がなれるようスタッフ一同きめ細かな対応をしていきたいと思っています。安心、安全、快適な透析を提供し続ける努力を今年も目標にしていきたいと思っています。氣にいつて頂けるよう様々な意見を頂戴できればと思っています。今年も卯年なのでインフルエンザ対策を書きました。

うがいが手洗い忘れずに
さらにマスク
きちんと予防

思い出して実行して頂ければ良いかなと思います。今年が皆様にとって良い年になりますように祈念いたします。



寿泉堂総合病院泌尿器科
医長兼寿泉堂クリニック
透析センター長補佐
伊東 学

新年明けましておめでとうございます。みなさんも新たなお気持ちで、新年を迎えられたことと存じます。お正月は、何かと人の集まる機会も多く、ごちそうを召し上がることも多いかと存じますが、その食事の内容には、注意が必要です。カリウムやリン等の多いものを召し上がることは、みなさんの健康や生命に影響するものですので、是非ともご注意ください。透析は、みなさんの健康の維持のためには、欠かせないことですが、今年も食生活に対する注意と水分管理には十分留意していただき、より良い一年を過ごしていただければ、幸いです。クリニックにて、みなさんの元氣なお姿が拝見できますことを心よりお祈りして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

2011年！年男＆年女特集!(^^)! ♪今年は卯年♪

早いもので、今年60歳の還暦を迎える。世間的には5度目の兎年らしい。しかし、私にとっては3回目の成人式!? という思いの方が強く感じる。若さゆえ右も左も分からず走っていた。

「俺の前に道はない、俺の後に道はできる」と信じていた1回目。仕事に生き、趣味に走り、好き勝手な事を行っていた2回目、「青年は荒野を目指す」と理想に燃えていた。

そして3回目の今年、透析6年目を迎えて最近ドライウェイトを守れるようになってきた。多くの方と知り合い励まされています。孫と(1歳8ヶ月)4月に出産予定の二女の子の成長を楽しみに、「人間万事、塞翁が馬」のように風を読みながら現実を見つめ直し、愚妻と共に助け合いながら、残りの人生を歩んで行きたいものです。そして透析導入した神奈川時代の仲間達と年1回の同窓会を楽しみにこの地、郡山からエールを送ります!



～4階日中透析 菱沼 孝さんより～



5階日中透析 阿部津吾さん

私は今年60歳(年男)で還暦を迎える事になるが、これまでの人生は病気で怪我で病院とは悪いことには縁が深く、事故怪我や病気で5回の入院を経験してしまっ

た。4年前から透析が始まり、現在は週2回で寿泉堂クリニックさんにお世話になっている。会社は1年程前に早期退職し、寿泉堂さんに透析患者として再就職したようなものである。

現役中は営業販売に県内を奔走し帰社してからは旅行の企画書作りの為幾度となく会社に寝泊りして仕上げたものである。時には旅行の添乗員として国内、海外にまで出張したりなど自分でも言うのも何だが大変ハードな仕事をこなしてきたものである。しかし、入院中は健康とはどれほどありがたいものか、今度退院したら健康には十分気をつけようと思うものだが、健康になるとそれを忘れてしまう。

尚、現在は週2回津若松から郡山に透析の為に通う以外何もすることがない無趣味な私であるが、今年こそはスイミングスクールなど健康的な事にチャレンジしてみようと考えている。

最後に白岩院長、熊川先生並びに親切な透析スタッフの方々には今年もいろいろお世話になります。

透析をして18年になります。18年透析できたのも先生、看護師さん、MEさんのおかげです。感謝しています。あと何年できるかわかりませんが頑張っていきたいです。2011年も先生、看護師さん、MEさんよろしくお願いします。



～5階日中透析 二階堂 道男さんより～

新年明けまして、おめでとうございます。今年もまた、皆さんお互いこうして元気に新しい年を迎えられました事、本当に喜ばしい事と存じます。“門松は冥途(めいど)の旅の一里塚”という句をご存知でしょうか。言うまではなく一休和尚の言葉で、正しくは「ご用心、ご用心、門松は冥途の旅の一里塚、めでたくもあり、めでたくもなし」と続きます。これを聞いて皆さんはどんな感想をお持ちでしょうか。若い人ならば、なかなかうまいことを言うと思いでしょうが、お年を召した方になると、皮肉を含めた言葉と受け取られるのではないのでしょうか。また中には、このめでたい新年なのに不吉な文句を並べて、と感じた方もいるかも知れませんが、しかし、一休和尚が新しい年を迎え、めでたくお祝いをしている人々に対して嫌がらせを言ったわけではないのです。

言葉の真意は確かに、新年を迎え気分一新に満ち喜び合うのは結構なのだが、あのように浮かれてばかりいるといつの間に年をとってしまうよ、と言う事にもなり、気分一新は良いが、それに留まらず、浮かれることを戒めた言葉であると思う。

一律に正月と共に人間みな一つずつ年を重ねたわけです。それは人間の一つ一つの成長を意味しますが、反面では一步一步人生の終着駅が近くなることであります。

私は今年6回目の卯年を迎えるに辺り元気で毎日を楽しく、皆さんと共に共々良き一年でありますように祈りたいものと存じます。

5階日中透析 佐藤 隆さんより



とにかく明るく元気に過ごすことを心掛ける

～4階夜間透析 間弓咲子さんより～



氏末くじ引き大会結果速報

一等当選



二等当選



5階透析室

- 1等：太田忠雄さん
- 2等：本田勝吉さん
- 3等：熊田哲さん
- 4等：浮内昇さん
- 5等：吉田美代子さん
- 6等：郡司昇さん
- 7等：滝田弘利さん

4階透析室

- 1等：安田清明さん
- 2等：難波勇さん
- 3等：根本一孝さん
- 4等：白石剛さん
- 5等：舞木明さん
- 6等：菱沼孝さん
- 7等：根本セイ子さん

四等当選



三等当選



ご当選された皆さんおめでとうございます!

お知らせ：外来診療は1月28日～2月3日までの間、新病院移転期間の為、休診となります。ご了承ください